

## 特別講座

# 「失語症のある人向け意思疎通支援事業について」 「明日からの臨床に役立つコミュニケーション技術」

来年度から「失語症のある人向け意思疎通支援事業」が全国的に展開されることをご存知でしょうか。これは、自治体が失語症のある人とのコミュニケーション技術を有する専門性の高い支援者を育成し、コミュニケーション支援等の為に派遣するというものです。国が指定している必須事業でありながら、まだまだ知名度が低いのが現状です。

そこで、今回の特別講座は、この事業の推進委員である竹中啓介先生をお招きし、事業の成り立ちや今後の展開等についてご講義をいただきます。さらに、NPO法人和音で会話パートナー養成に携わっている宇野園子先生とともに、失語症のある人とのコミュニケーション技術を高める実践研修も併せて行います。患者さんとのコミュニケーション方法に悩んでいる新人STはもちろん、コミュニケーション技術を見直したいというベテランST、またはブランクがあつて臨床に戻るのに不安を感じている方にもお薦めの研修会です。所属施設で、失語症のある人とのコミュニケーション方法について、患者家族や他職種にわかりやすく伝えるノウハウを学ぶことができます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成30年2月18日(日) 13時30分～16時40分(開場13時15分)

場所：千葉カンファレンスセンター(JR千葉駅北口徒歩2分)

千葉市中央区弁天1-2-8 大野ビル4階

定員：先着50名

会費：千葉県言語聴覚士会会員500円(資料代) 非会員2500円

申し込み方法：氏名(ふりがな)、勤務先、失語症臨床の経験年数、メールアドレス、電話番号(時間変更等の際に必ず連絡が取れるもの)、県士会会員番号(不明の場合は「会員番号不明」、非会員の場合は「非会員」と記載)を記載の上、下記のアドレスにお送り下さい。後日、担当者より受付完了メールが返信されます。

申込みアドレス：[chiba\\_koujinou@yahoo.co.jp](mailto:chiba_koujinou@yahoo.co.jp)

担当：東邦大学医療センター佐倉病院 治田寛之

### 講師紹介

竹中 啓介 先生

我孫子市障害者福祉センター 主査長 言語聴覚士

宇野 園子 先生

曙診療所通所リハビリテーション 言語聴覚士

NPO法人 言語障害者の社会参加を支援するパートナーの会和音 代表